



昨年11月25日に竣工式を終えた新社屋の前で、日本一を目指す従業員の皆さん。



新生上六が、
ここ奈良から日本一へ！
パッケージ印刷業界大手の企業が、
生駒市高山地区にやってきた！

パッケージ印刷とは何ですか？

皆さんがデパートやスーパー、薬局などに行くと、化粧品や薬品などが透明な箱やきれいな厚紙の箱に入っていますよね。その箱に書かれている、光る文字や浮き出た文字、カラフルな模様などを印刷するのがパッケージ印刷なんです。例えば、皆さんが普段お使いになっているオロナインも、できた当初からうちがパッケージを作っているんですよ。

えっ！あのオロナインのパッケージを作っていたらしゃったんですね。

他にも皆さんがお店でよく見るパッケージは、実はうちが作っているものも多いんですよ。



お店で見かける商品の数々

なぜ奈良に来られたんですか？

これまで、1つのパッケージを作るのに、東大阪事業所と布施工場でパッケージが行ったり来たりするなど無駄なコストがかかっていました。また、工場も老朽化しており、研究開発・生産拠点を移転・集約したいと

思っていたんです。

他にも候補地はありましたが、奈良県の職員の方が熱心にお誘いください、従業員の交通の便も良く、また奈良の道路も整備されつつあり、物流の面でも良かったことから、奈良への立地を決めました。補助金をいただけるのも大きかったですね。私自身奈良育ちで、愛着もあったというのもあります。



生駒市高山地区への企業立地は15年ぶり

今後の目標は？

本社機能を奈良へ移し、工場も集約して生産効率も上がります。近所の奈良先端大と共同で何か取り組みたいとも思っています。この不況の中、大きな投資で大変な部分も正直ありますが、新天地奈良で「新生上六」を立ち上げ、高級パッケージ印刷

上六印刷 株式会社

〒生駒市高山町8916番地15
☎0743-71-3039
FAX0743-71-3073
WWWwww.ue6.jp/



「小学生から大学生まで育った奈良の地で日本一を目指す！」と語る代表取締役社長の三島基司さん。

昭和25年設立。化粧品・薬品・食品等のパッケージ印刷業界のトップメーカー。印刷から箱の組み立てまで外装の全てを行う。ジャパンパッケージングコンペティションという国内最大の商品包装展で、数多くの賞を受賞。また環境にも配慮し、生産過程で発生する余りの紙を、100%再利用することができる難再生紙循環型リサイクルシステムを業界で唯一構築。250人いる従業員の約35%は奈良県出身者。高校生までサッカー選手を目指し、全国大会にも行ったという体育会系の社長のもと、今後もどんどん発展させていく意気込みを感じました。

それでは最後に、入社を希望する人へメッセージをお願いします。

うちはこれまで、お客様を第一に考えて質の高いサービスを提供し続けるとともに、ピンチをチャンスに変えて成長してきました。辛抱強い方、チャレンジするのが好きな方、一緒に日本一を目指して頑張りましょう！

業界全国トップ、つまりリーディングカンパニーになることを目指します！社員もできるだけ奈良県で採用したいと思っています。